

【著者紹介】（※編著者）

※蔡 秀卿（さい しゅうけい）

第1章、第3章、第5章、第6章

立命館大学政策科学部教授

[主要著書]

「台湾における都市計画訴訟の創設の意義と課題」（立命館大学）政策科学28巻3号（2021年）

「台湾における大法官の違憲審査の積極化の意義と課題」市川正人ほか編著『現代日本の司法——「司法制度改革」以降の人と制度の考察』所収（日本評論社、2020年）、共著

『台湾法入門』（法律文化社、2016年）、共編著

『地方自治法』（台湾・三民書局、2009年）

『現代國家與行政法』（台湾・學林文化事業、2003年）

『地方自治法理論』（台湾・學林文化事業、2003年）

尹 龍澤（いん りゅうたく）

第4章

創価大学大学院法務研究科教授

[主要著書]

『コリアの法と社会』（日本評論社、2020年）、共編著

『一般行政法Ⅰ〈総論〉』（八千代出版、2015年）、共著

『新・人権はだれのものか』（有信堂、2009年）、共編著

『東アジアの行政不服審査制度——韓国・中国・台湾そして日本』（有信堂、2004年）

『現代の韓国法——その理論と動態』（有信堂、2004年）、共編著

稲葉 一将（いなば かずまさ）

第2章

名古屋大学大学院法学研究科教授

[主要著書]

「1990年代の行政改革による官僚制の変容と課題」晴山一穂ほか編著『官僚制改革の行政法理論』所収（日本評論社、2020年）、共著

市橋克哉ほか『アクチュアル行政法〔第3版〕』（法律文化社、2020年）、共著

「第9章地方自治と国の関与」白藤博行ほか編著『地方自治法と住民——判例と政策』所収（法律文化社、2020年）、共著

「行政不服審査制度の諸問題」岡田正則ほか編『現代行政法講座 第2巻 行政手続と行政救済』所収（日本評論社、2015年）、共著

『放送行政の法構造と課題——公正な言論空間の変容と行政の公共性』（日本評論社、2004年）